

JREU TOKYO

業務部速報



2025.1.13 No.045

発行: J R 東労組東京地本 業務部

「2025年3月ダイヤ改正等について」 首都圏本部より提案を受ける(その①)

JR 東労組東京地本は2024年12月26日に「2025年3月ダイヤ改正等について」の提案を首都圏本部より受けました。

中央快速線・青梅線でグリーン車サービス開始による輸送体系の見直しや山手線でお客さまのご利用状況に合わせた列車増発を行い、利便性や快適性の向上を図る。また、常磐緩行線でワンマン運転を開始する。その他、首都圏各線区でご利用状況に合わせた輸送体系の見直しを実施するとしています。

実施内容、会社とのやり取り、行路増減数は以下の通りです。今後、東京地本は関係組合員・社員と意見交換を行い団体交渉に臨みます。

■実施内容

(1) 主な輸送改善項目

【新幹線】

- ・東北新幹線 「はやぶさ」の増発
- ・北陸新幹線 「はくたか」の混雑緩和
- ・東北・山形新幹線 E8系の順次投入

【在来線】

- ・山手線 内・外回り列車増発
- ・中央快速線・青梅線 グリーン車サービス開始
- ・常磐緩行線 ワンマン運転開始
- ・高崎線 特急「あかぎ」の輸送力適正化
- ・京葉線 各駅停車の一部快速化
- ・首都圏各線区 ご利用に合わせた輸送体系見直し

(2) 実施時期

- ・2025年3月15日(土)

(3) その他

- ・施策実施に向けて必要な教育・訓練等の準備を進めていく。

■主なやり取り

(会)取扱いが変更となる部分があるので先に示す。

- ・小田原駅における乗務員における車内貫通作業の実施
- ・熱海駅での乗務員による分割・併合作業の実施
- ・籠原駅での異常時における運転士による車内貫通作業の実施

(組)小田原駅の車内貫通は車掌でよいか。

(会)車内貫通は車掌と駅、ドア閉めは運転士。

(組)熱海で乗務員分併作業は首都圏本部の社員は行うのか？

(会)行わない。

(組)ダイヤ改正以降、上野乗務ユニットの運転士が異常時に高崎支社の列車を持ち替えし、籠原行きで到着後、折り返し上り列車になる場合、高崎方5両を切り離れた場合、上り10両を車内貫通する。

(組)具体的にその他時間の内容は変わるのか？

(会)基本的に変更はない。

[その②へ](#)